

小算 6 年	速さ	組	氏名
No. 6 (7)		番	

① 次の速さ，道のり，時間を求めましょう。

① 150 kmの道のりを3時間で進む自動車の時速 (km)  
 (式) 答え 時速  km

② 時速60 kmの自動車が2時間で進む道のり (km)  
 (式) 答え  km

③ 時速80 kmのバスが720 kmの道のりを進む時間 (時間)  
 (式) 答え  時間

② 次の速さ，道のり，時間を求めましょう。

① 8.5 kmの道のりを2.5時間で歩く人の時速 (km)  
 (式) 答え 時速  km

② 分速0.2 kmで走る人が4.5分間で進む距離 (km)  
 (式) 答え  km

③ 時速50 kmの自動車が20 kmの道のりを進む時間 (分)  
 (式) 答え  分

③ はるおさんは分速300 mで，なつこさんは秒速7 mで走ります。  
 どちらが速いですか。  
 (式)

答え

④ 秒速180 mで進むリニアモーターカーがあります。  
 270 km進むのに，何分かかりますか。  
 (式)

答え  分

解説

小算 6 年	速さ	組	氏名
No. 6 (7)		番	

1 次の速さ、道のり、時間を求めましょう。

- ① 150 kmの道のりを3時間で進む自動車の時速 (km)  
 (式)  $150 \div 3 = 50$  速さ=道のり÷時間 答え 時速 50 km
- ② 時速60 kmの自動車が2時間で進む道のり (km)  
 (式)  $60 \times 2 = 120$  道のり=速さ×時間 答え 120 km
- ③ 時速80 kmのバスが720 kmの道のりを進む時間 (時間)  
 (式)  $720 \div 80 = 9$  時間=道のり÷速さ 答え 9 時間

2 次の速さ、道のり、時間を求めましょう。

- ① 8.5 kmの道のりを2.5時間で歩く人の時速 (km)  
 (式)  $8.5 \div 2.5 = 3.4$  小数の場合も、1の①と同様に速さ=道のり÷時間で考えます。 答え 時速 3.4 km
- ② 分速0.2 kmで走る人が4.5分間で進む距離 (km)  
 (式)  $0.2 \times 4.5 = 0.9$  小数の場合も、1の②と同様に道のり=速さ×時間で考えます。 答え 0.9 km
- ③ 時速50 kmの自動車が20 kmの道のりを進む時間 (分)  
 (式) (例)  $20 \div 50 = 0.4$  0.4の単位は時間です。20÷50=0.4(時間)です。  
 $60 \times 0.4 = 24$  答え 24 分

1時間は60分です。時間を分になおすためには、たとえば2時間を分になおすのであれば、 $60 \times 2$ を計算します。同じように0.4時間を分になおすには、 $60 \times 0.4$ を計算します。

3 はるおさんは分速300 mで、なつこさんは秒速7 mで走ります。どちらが速いですか。

(式)

(秒速を分速にそろえる方法)  
 秒速7 mを分速で表すと、  
 $7 \times 60 = 420$   
 分速420 m

(分速を秒速にそろえる方法)  
 分速300 mを秒速で表すと、  
 $300 \div 60 = 5$   
 秒速5 m

分速と秒速では比べられません。そこで、秒速か分速に単位をそろえて比べます。  
 (数6上P101)

答え なつこさん

秒速を分速にそろえるために60をかけます。

分速を秒速にそろえるために60でわります。

4 秒速120 mで進むリニアモーターカーがあります。324 km進むのに、何分かかりますか。  
 (式)

(kmをmにそろえる方法)  
 $324000 \div 120 = 2700$   
 $2700 \div 60 = 45$

(秒速を分速にそろえる方法)  
 $120 \times 60 = 7200$   
 $7200 \div 1000 = 7.2$   
 $324 \div 7.2 = 45$  答え 45 分

秒速120m=分速7200m=分速7.2 kmとして、単位を分速○kmにそろえてから、「時間=道のり÷速さ」の公式にあてはめます。(数6上P101)

324 km=324000mとして、単位をmにそろえてから、「時間=道のり÷速さ」の公式にあてはめます。1分は60秒だから、秒を分になおすために、60でわります。(数6上P101)